

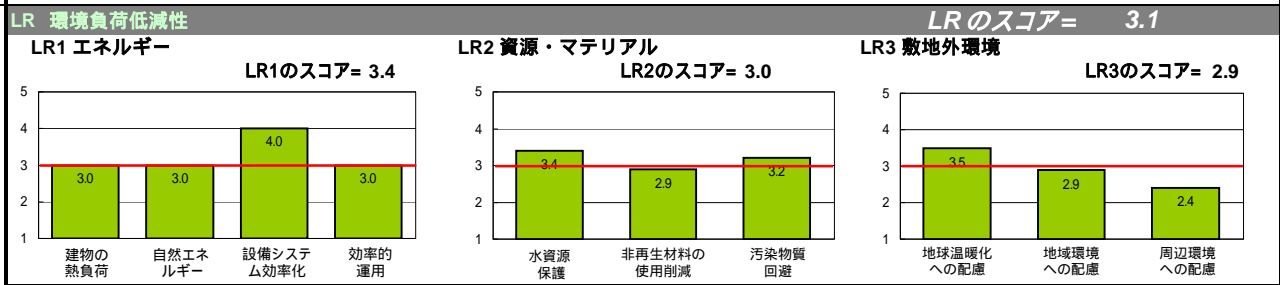
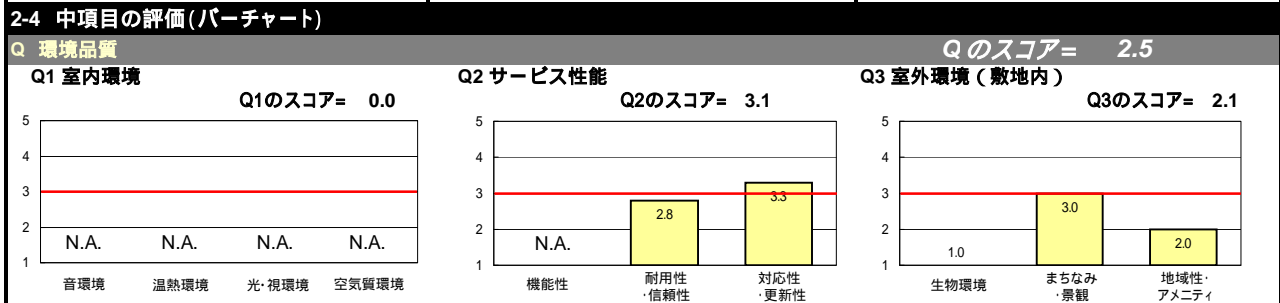
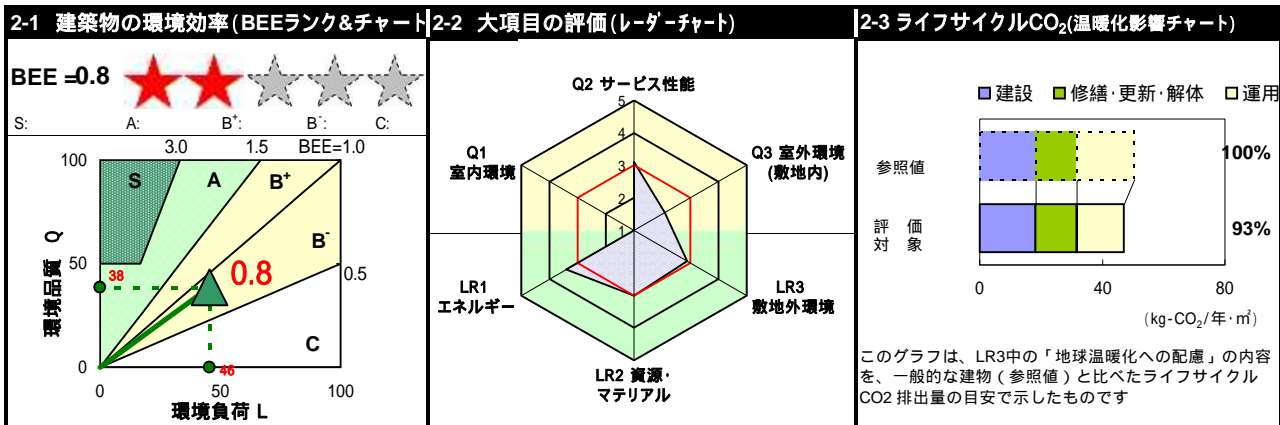
# CASBEE 新築[簡易版]

# 評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	秦野商品センター	階数	地上3F
建設地	神奈川県秦野市堀山下西中道88-1	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	5人
気候区分	地域区分	年間使用時間	4,000時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年8月 予定	評価の実施日	2010年9月10日
敷地面積	31,226 m <sup>2</sup>	作成者	ヨシカワ建築企画
建築面積	4,511 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	6,399 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
当施設では各地から集められた荷物を無人化の搬送システムにより高速で仕分けをし、トラックに積み替えています。無人化を図ることで室内において、搬送空間の空調設備を不要とし照明についても点検用のみの補助的な照明設備とする等、エネルギーの消費を極力抑えています。	特に無し
Q1 室内環境 対象外	Q2 サービス性能 特に無し
Q3 室外環境(敷地内) 景観に配慮し外観色を秦野市の指定する色彩としています	LR1 エネルギー 特に無し
LR2 資源・マテリアル 特に無し	LR3 敷地外環境 緑地を確保し潤いのある空間を創設しました

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される  
 LCCO<sub>2</sub>の算定条件等については、「LCCO<sub>2</sub>算定条件シート」を参照されたい